

平成23年2月28日

東社協 センター部会 会員事業所
センター（施設）長 様

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
センター部会 部会長 今 裕 司

センター部会 部会活動にかかわる委員募集について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、センター部会では、会員事業所の職員などが委員会の委員となり、研修会・情報交換会の開催、調査の実施などの活動に取り組んでおります。委員の選出については、会員事業所からの自薦・他薦の募集としております。

平成23年度も会員事業所のニーズ、現場の実態に即した委員会活動をおこなうために、委員募集をいたします。各委員会の活動内容をご覧ください、「こんな研修会を開きたい」「他のセンターの職員と交流したい」「スキルアップしたい」等、興味のある方・やる気のある方は、ぜひご応募ください。

記

1 送付資料 センター部会 委員募集チラシ（4枚）

2 委員募集する委員会

- (1) デイサービスの課題検討委員会
- (2) ショートステイのあり方検討委員会
- (3) 支援センターの包括的・継続的ケアマネジメント支援委員会
- (4) 支援センターのネットワーク委員会
- (5) 大規模災害対策検討委員会

3 応募資格

東社協 会員事業所に所属する職員、その他興味のある方（職種は問いません）。

4 応募方法

別紙応募用紙に必要事項をご記入いただき、平成23年3月31日（木）までにFAXにてお送り下さい。下記URLにも応募用紙を掲載しています。貴事業所内でご覧いただき、活動に参加してみたい方をお誘いください。

http://www.tcsw.tvac.or.jp/about/section_senta.html

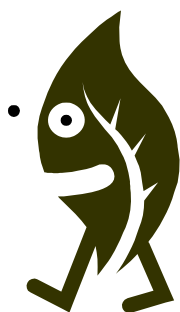
※ 上記URLをご記入いただくか、検索機能で「東社協 センター部会」とご記入ください。

5 問合せ先 東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当（吉原）
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1
TEL 03-3268-7172 / FAX 03-3268-0635

デイ職員の抱える悩み・課題の解決に向けて活動します

デイサービスの課題検討委員会

「デイサービスの課題検討委員会」は、デイサービス運営全般に関わる課題について検討を行う委員会です。報酬・制度改正を見据えた制度上の課題に限らず、利用者本位で職員がやりがいをもって働けるデイサービスにするために、抱える課題を検討しています。また、デイサービス分科会が、会員の方々に有意義な場になるよう、会の運営内容等の検討を行っています。都内のいろいろなデイサービスのセンター長・職員が集まるので、貴重な情報交換の場になっています。



《活動内容》

○デイサービスが抱える課題の検討

「アクティビティはもっと評価されるべきではないか?」「一般浴と機械浴が同じ介護報酬なのはおかしいのでは?」等、日ごろ「おかしい!」と思うことから課題を抽出し、利用者目線でどうあるべきかを検討していきます。

○デイサービス分科会の企画・運営

《活動頻度》

2ヶ月に1回程度の会議(主に夜間) 及び デイサービス分科会開催日

センター部会会員以外のショートステイ相談員・介護職員、ケアマネジャーも委員として活動しています!

ショートステイのあり方検討委員会

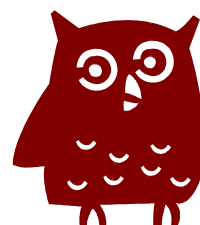
「ショートステイのあり方検討委員会」は、ショートステイ職員やケアマネジャーが集まり、情報交換会の企画や調査・研究、提言活動等を行っています。「こんな情報交換会を開きたい」「自分の事業所以外の人とつながりをもちたい」等、興味のある方・やる気のある方は、是非ご応募ください。ショートステイに関心のある方ならどなたでもご応募いただけます。まずは一度、見学に来てください。

《活動内容》

- 「ショートステイに関する現状調査報告書(H20)」の活用・普及活動
- ショートステイの規模や形態別に焦点をあてた情報交換会の開催
- 利用者・家族、ケアマネ、デイサービス等の関係者を交えた多角的な視点での検討
- 「いつでも、だれでも、どのようにでも」利用できるショートステイの体制作りの検討
- その他、情報交換、等

《活動頻度》

2ヶ月に1回程度の会議 及び 研修会・情報交換会開催日



支援センターに関する委員会

これまでの「地域包括支援センターあり方検討委員会」の取組みを引き継ぎ、新たに2つの委員会として、より充実した活動を行います

支援センターの包括的・継続的ケアマネジメント支援委員会

「支援センターの包括的・継続的ケアマネジメント支援委員会」は、平成21年度に発行した「介護支援専門員と共に行う包括的・継続的ケアマネジメント」報告書を踏まえ、地域包括支援センターがケアマネジャーなどを支援するための環境整備について検討します。「ケアマネジャー支援について考えたい」等、興味のある方は是非ご応募ください。

《活動内容》

- 地域包括支援センターがケアマネジャーなどを支援するプロセスを検討
- 検討したプロセスをもとにツール「環境整備シート（仮）」を開発
- 包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備のための研修会の開催
- 普及を目的としたマニュアル作成

《活動頻度》

月に1回程度の会議（主に夜間）及び 研修会開催日



支援センターのネットワーク委員会

「支援センターのネットワーク委員会」は、平成22年度に都内地域包括支援センターに実施したヒヤリング調査をまとめるとともに、ネットワークづくりに必要な「〇〇力」の検討を行います。「他地域の取組みを学びたい」「自分の事業所以外の人と繋がりを持ちたい」等、興味のある方は是非ご応募ください。

《活動内容》

- 地域包括・在宅介護支援センターが行うネットワーク作りの検討、情報交換
- 「地域包括・在宅介護支援センターのネットワークづくりのためのヒント集（仮）」を執筆、発刊
- 「ネットワークづくりに関する研修会」の開催

《活動頻度》

月に1回程度の会議（主に夜間）及び 研修会開催日

高齢者施設福祉部会との合同委員会で、施設・在宅の枠を超えて取り組んでいます

大規模災害対策検討委員会

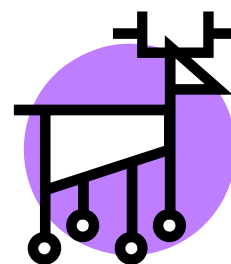
「大規模災害対策検討委員会」は、東社協 高齢者施設福祉部会とセンター部会の合同委員会です。特養などの入所施設、デイサービス、地域包括支援センターなど、様々な立場から委員が集まり、施設の災害対策や、災害時の地域との連携などについて話し合います。事業継続計画（BCP）など、多くの施設が関心を持つテーマにも取り組んでいます。「こんな研修会をやってみたい」「他地域や他施設の取組みを知りたい」など、災害対策に興味・関心のある方、お待ちしております。

＜活動内容＞

- 施設における事業継続計画（BCP）策定ガイドラインの検討
- 震災対策のあり方（二次避難所等）の検討
- 大規模災害対策に関わる研修会の企画・運営

＜活動頻度＞

2ヶ月に1回程度の会議 及び 研修会開催日



「どんなことをやっている委員会なの?」「委員会の雰囲気は?」という方は、まずは一度委員会の様子を見学にいらしてください。事務局までお問合せいただければ、直近の委員会をご案内いたします。

なお、委員会の会議・研修の運営に参加された委員には、「センター部会委員会活動等に伴う旅費補填規定」に基づき、事業所宛に交通費（1回 1,000円）をお支払いします。

問合せ先：東京都社会福祉協議会 福祉部 高齢担当（吉原）
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1
TEL:03-3268-7172 / FAX:03-3268-0635

ご応募お待ちしております